

道徳天尊聖誕日のご案内

春寒が続くなか、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、「三清道祖」の一神、道徳天尊、聖誕日のご案内をいたします。

聖誕日の参拝（本殿前で出来ます）

令和7年3月14日（金）旧暦2月15日 拝観時間 10時～16時
※イベント・催し物はありません。

聖誕日の参拝について

至高たる道徳天尊の聖誕日には天界の津々浦々から神々様々がお祝いにいらっしゃるゆえ、人々も当日、参拝することはとても有意義であり、ご利益あります。神様への感謝・日頃のご加護・お祝いの参拝になります。

※神紙の焚き上げを含む「本格参拝」をお勧めします。

由縁：「道徳天尊」は万物を導く「道」（タオ）を司る神様。

両手の印相は「道」の司りを現しています。老子として降臨され、道徳を説いたとのこと。「三清道祖」三神「儉、慈、謙」の「慈」を象徴し、慈しみを持つようの教えとなります。

ご利益： 子女孝行 夫婦円満 兄弟合好
 君臣合力 良縁成就 交友良好

お供えするものについて（任意）

食べ物・飲み物などであればお供えできます。

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

注：牛は神様の乗り物なので牛肉は避けて下さい。（乳製品OK）

注：生の肉類などは衛生上避けて下さい。

また、聖誕日に「三牲酒礼」（さんせいしゅれい）を供える風習があります。「三牲」は三種の生け贄とお酒を意味します。

①鶏：飛ぶ動物（代用フライドチキン等） ②豚：陸上の動物（代用豚ハム等）
③魚：水に棲む動物（代用イカメシ等） ④酒：祝い酒（ワンカップ等）

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

以上